

ウ 研究指定校

管内	学校名	校長名	研究主題
県北	福島市立福島第四小学校	鈴木健一	自然に対する活動を広げ、自然認識を深めるための観察や実験の指導はどのようにすればよいか。
	福島市立福島第二中学校	茂木利夫	ゆとりある充実した学校生活を実現するためには、教育課程の編成等においてどのように工夫したらよいか。
県中	郡山市立金透小学校	大木政吉	ゆとりある充実した学校生活を実現するためには、教育課程の編成等においてどのように工夫したらよいか。
相双	双葉郡双葉町立双葉南小学校	富沢功	ゆとりある充実した学校生活を実現するためには、教育課程の編成等においてどのように工夫したらよいか。
南会津	南会津郡下郷町立下郷中学校	湯田武夫	ゆとりあるしかも充実した学習活動をめざす指導はどうしたらよいか。——指導法と評価を中心として——

② 勤労体験的学習研究推進地区指定

ア 目的

学習指導要領改訂のねらいである「人間性豊かな児童生徒の育成」を図るため、勤労体験的学習を充実する研究開発地区を指定し、その成果を普及して本県学校教育の向上を推進する。

イ 運営

- (ア) 県内、外の勤労体験的学習実践、研究の成果を十分取り入れ、地区並びに学校の実態に即して能率的な運営をする。
- (イ) 研究に当たっては、中学校が中核となり、地区内の小学校数校が協同して研究を進める。

ウ 研究推進指定地区

管内	地区	学校名	校長名	研究主題
県北	二本松地区	二本松市立二本松南小学校	竹内健	勤労にかかわる体験的学習の推進
		二本松市立二本松北小学校	三浦和夫	
		二本松市立塩沢小学校	尻谷洋	
		二本松市立二本松第一中学校	武藤長英	
会津	磐梯地区	磐梯町立磐梯第一小学校	前田衛	勤労にかかわる体験的な学習を通して、なすことによって学ぶ喜びを体得させ、正しい勤労観を培う教育活動をどう展開すればよいか。
		磐梯町立磐梯第二小学校	河原田保一	
		磐梯町立磐梯中学校	酒井淳	
相双	浪江地区	浪江町立請戸小学校	阿部向一	豊かな知性と技能の伸長をめざす勤労体験的学習
		浪江町立幾世橋小学校	鴨田喜夫	
		浪江町立東中学校	佐藤繁雄	

- ③ へき地教育 (第3章 第2節 8項 参照)
- ④ 生徒指導 (第3章 第2節 5項 参照)
- ⑤ 進路指導 (第3章 第2節 5項 参照)
- ⑥ 道徳教育 (第3章 第2節 5項 参照)

5 道徳教育・生徒指導・進路指導

(1) 道徳教育

学校の全教育活動を通じて行われる道徳教育及び道徳の時間の指導充実のため、全体計画、年間指導計画の整備改善に努めている。また文部省指定研究として道徳教育協同推進校(地区)の研究も深まりがみられる。

① 小学校教育研究会道徳部会

ア 研究主題

「児童自らが良心を目覚めさせ、実践意欲を高める道徳の授業は、どうあればよいか。」(第二年度)

イ 主催

福島県教育委員会、福島県小学校教育研究会  
関係市町村教育委員会

ウ 会場・期日

- ・ 地区 各地区ごとに設定(16会場) 7月～8月
- ・ 県 いわき市立小名浜西小学校 10月19,20日

② 中学校教育研究会道徳部会

ア 研究主題

「道徳的実践力を高めるための道徳の指導は、どうあればよいか。」——実践力を高める指導計画と授業——

イ 主催

福島県教育委員会、福島県中学校教育研究会  
関係市町村教育委員会

ウ 会場・期日